
組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および
K P I 実績値の公表について

2024年10月17日

2024年10月17日

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

- 当組合は、「リード・クリエイト・チャレンジ」を合言葉に地域の農業の再構築や地域の生活文化を活性化させる地域づくりを目指す。」の経営理念のもと、「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成と「ひと・いえ・くるまの総合保障」の提供を通じた豊かな生活づくりに貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。
- また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通 K P I 」）も同時に公表いたします。

愛知みなみ農業協同組合

I.取組状況

1 組合員・利用者への最良・最適な商品の提供

(1) 信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則3(注)原則6本文および(注2、3)】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、組合員・利用者の多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、組合員・利用者のニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします

＜投資信託の取扱い商品ラインナップ（2024年3月末時点）＞

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	4 (前年度末：3)
株式型	3 (前年度末：3)	5 (前年度末：5)
REIT型	1 (前年度末：2)	2 (前年度末：2)
バランス型	7 (前年度末：7)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

I.取組状況

2 組合員・利用者本位の提案と情報提供①

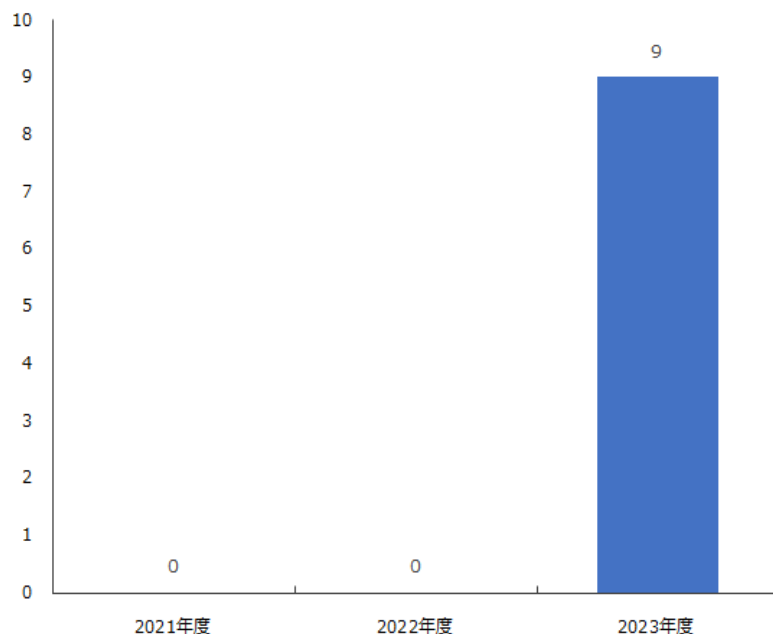
【原則 2 本文および（注）、原則 5 本文および（注 1 ～ 5）、
原則 6 本文および（注 1、2、4、5）】

（1）信用の事業活動

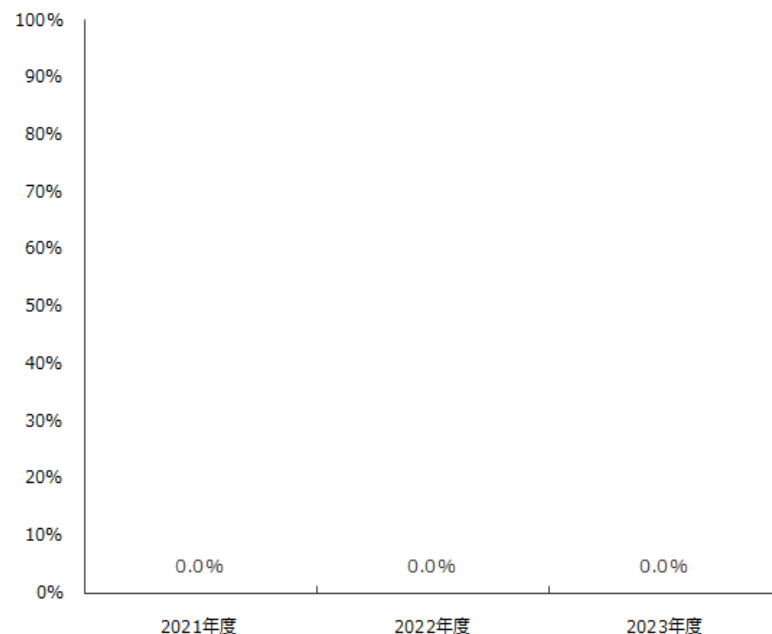
- 組合員・利用者の皆様に安定的な運用成果をご享受いただくために、組合員・利用者の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用される組合員等が増加いたしました。

<投信つみたて契約件数の推移>

（件）



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



I.取組状況

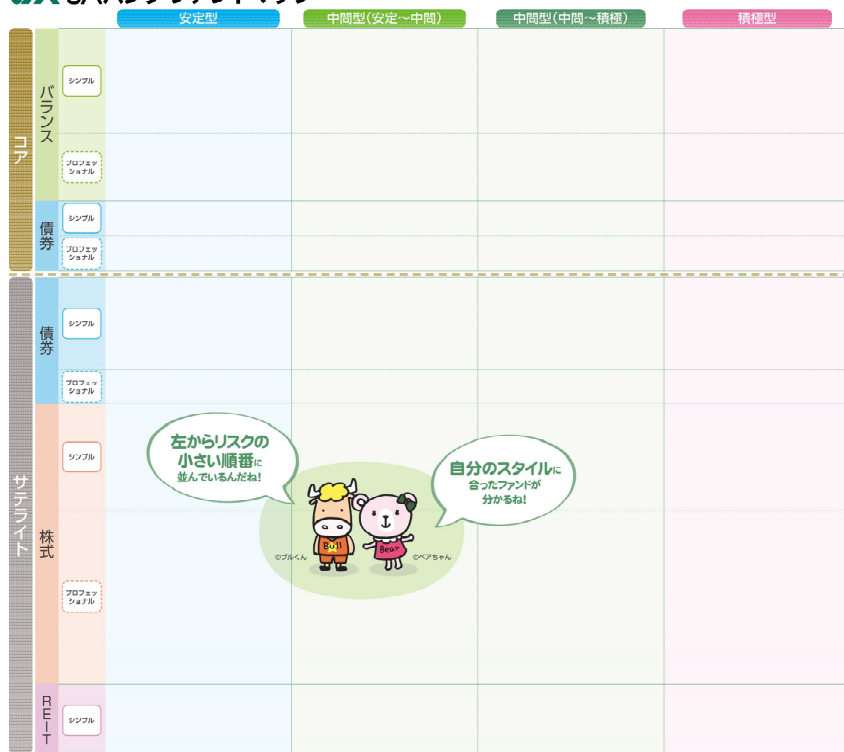
2 組合員利用者本位の提案と情報提供②

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

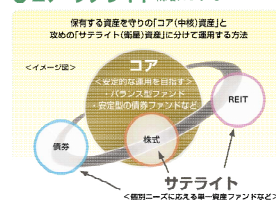
（1）信用の事業活動

- 組合員・利用者の皆様の投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、J Aバンクセレクトファンドマップ、J Aバンクファンドマップ等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。

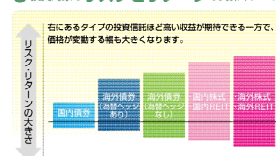
JAバンク ファンドマップ



③ コア・サテライト戦略について

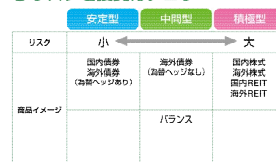


④ 投資対象のリスクとリターンの特徴イメージ



※上記は一般的なイメージであり、市場動向によっては大きく異なる可能性があります。過去の運用実績を必ずご確認ください。

⑤ リスクと投資カテゴリーイメージ



※本ファンドの投資カテゴリーは、投資の相手となる債権を保有するなどの点を目的に、リスク・リターンの特徴として、リスクの低いものから高いものまで、段階的にリスクを高めるように設計されています。リスクの低いものから高いものまで、段階的にリスクを高めるように設計されています。リスクの低いものから高いものまで、段階的にリスクを高めるように設計されています。

●本ファンドは特定の企業と提携し、その企業の成長性を高めることを目的として、その企業の株式を保有しています。●本ファンドは特定の企業と提携し、その企業の成長性を高めることを目的として、その企業の株式を保有しています。●本ファンドは特定の企業と提携し、その企業の成長性を高めることを目的として、その企業の株式を保有しています。

「投資信託説明書（交付書目録）」をご覧ください。お申し込みは

3 利益相反の適切な管理

【原則 3 本文および（注）】

組合員・利用者の皆さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」等を定め、本方針等に基づき、適切に管理しております。

4 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

【原則2本文および（注）、原則6（注5）原則7本文および（注）】

当組合は、研修による指導や資格取得の推進を通じて高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、組合員・利用者本位の業務運営を実現するための態勢を構築しております。

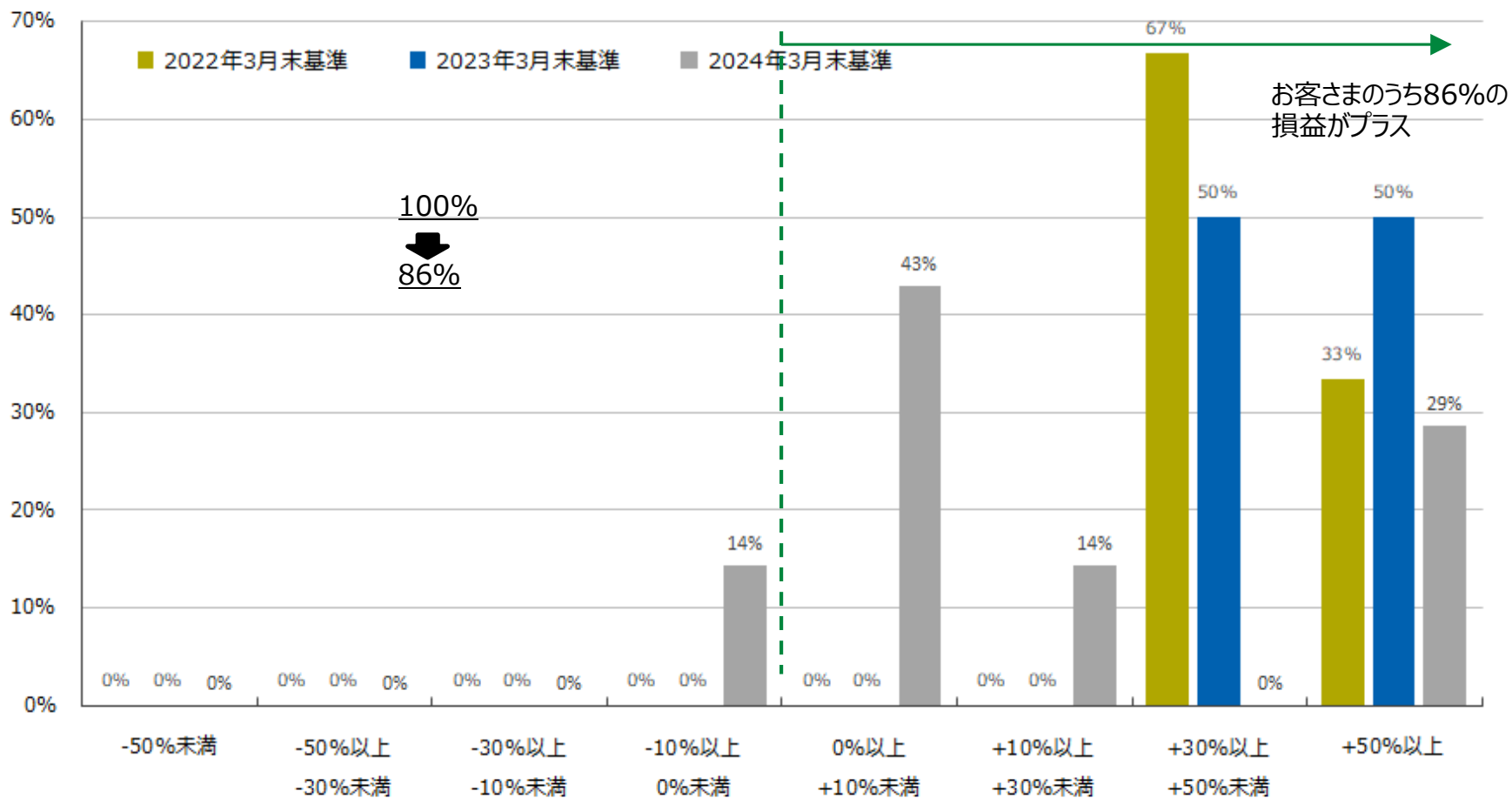
＜取得を推奨する外部資格＞

- ・証券外務員 1 種（対象：信用または共済担当職員）
- ・内部管理責任者試験（対象：全管理職）
- ・コンプライアンス・オフィサー（対象：信用または共済担当職員）
- ・金融 A M L オフィサー（対象：信用または共済担当職員）
- ・ F P 技能士 2 級 個人資産相談業務（対象：信用または共済担当職員）等

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆様へ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2024年3月末時点では全体の86%のお客さまの損益がプラスとなりました。

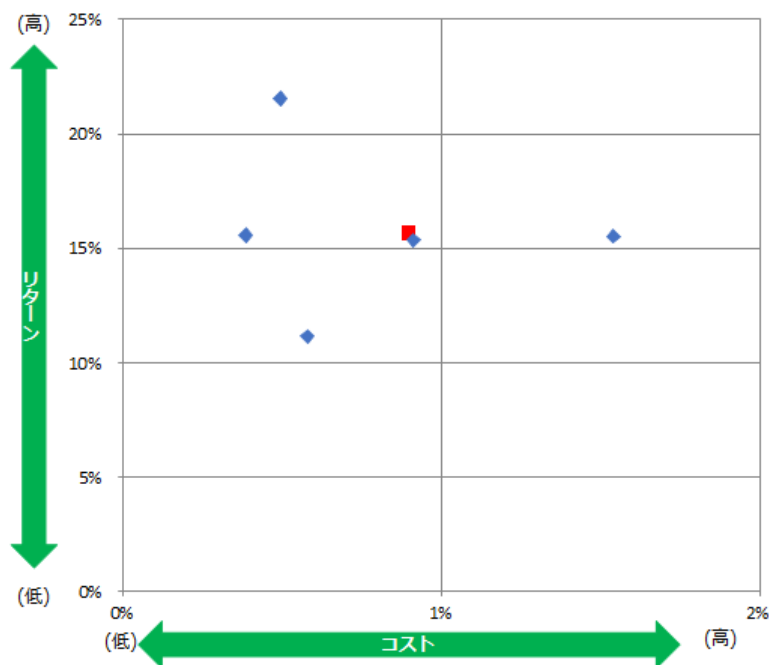


Ⅱ.比較可能な共通 K P I

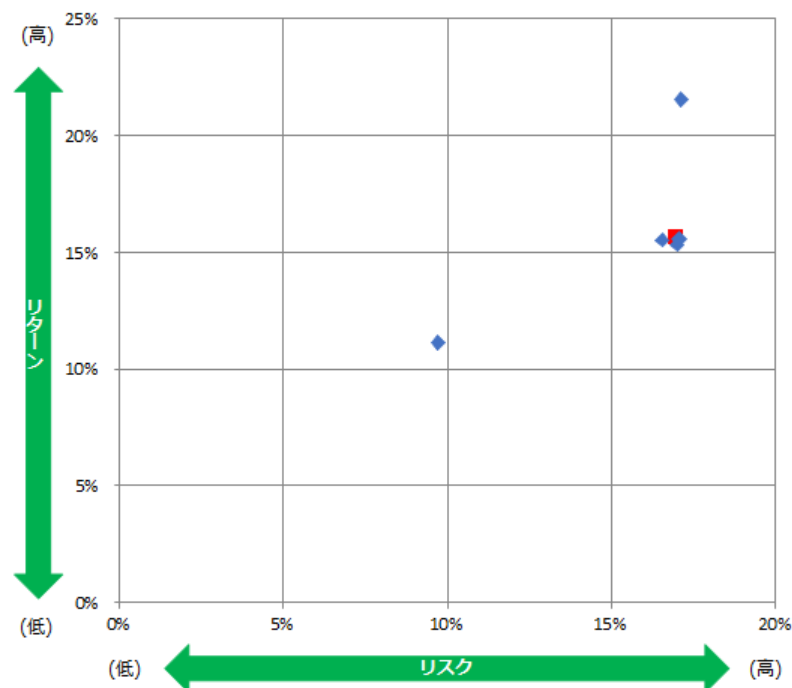
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2024年3月末）

- ・ J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- ・ 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.90%、平均リスク16.97%に対して、平均リターンは15.64%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



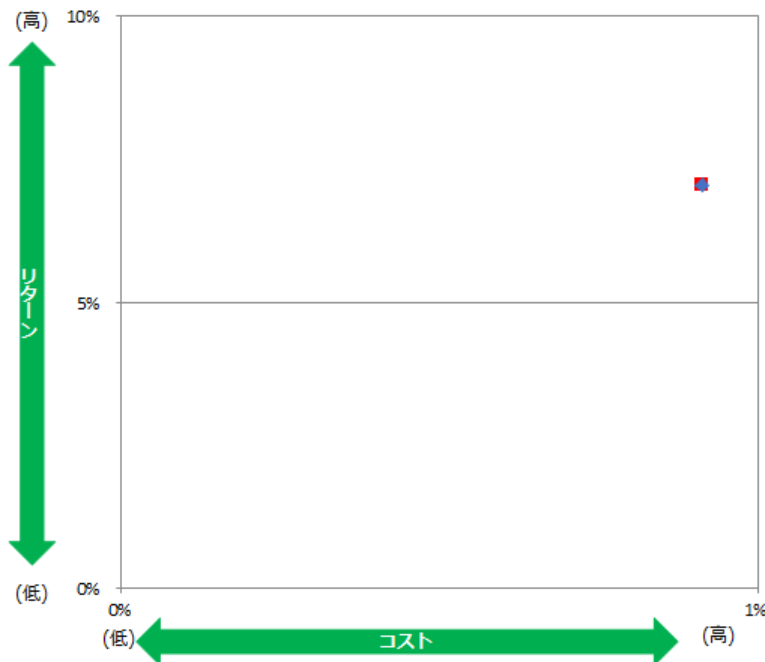
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

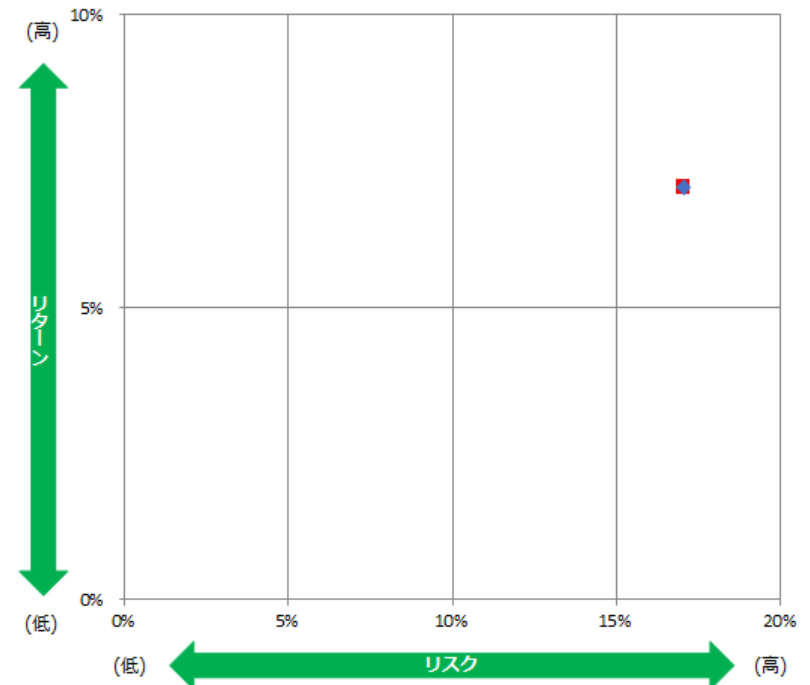
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2023年3月末）

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.91%、平均リスク17.04%に対して、平均リターンは7.05%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



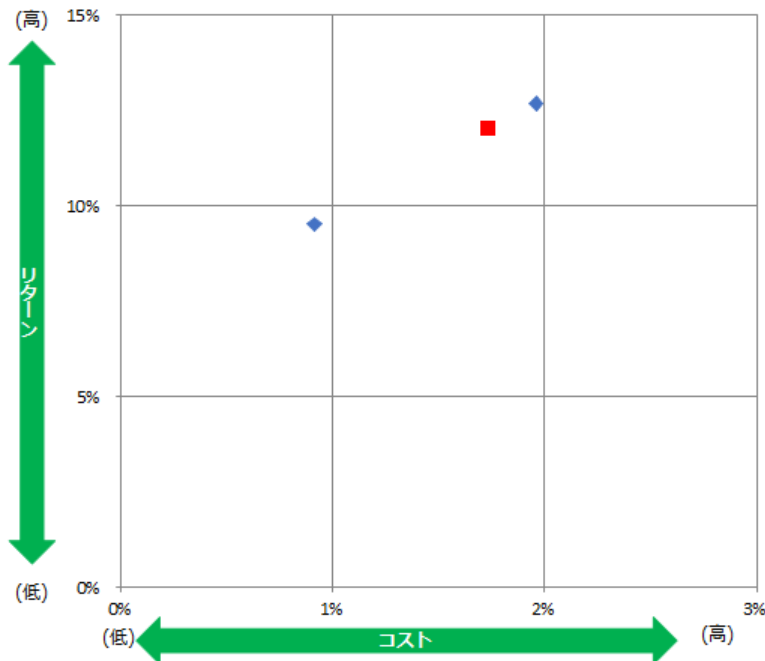
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

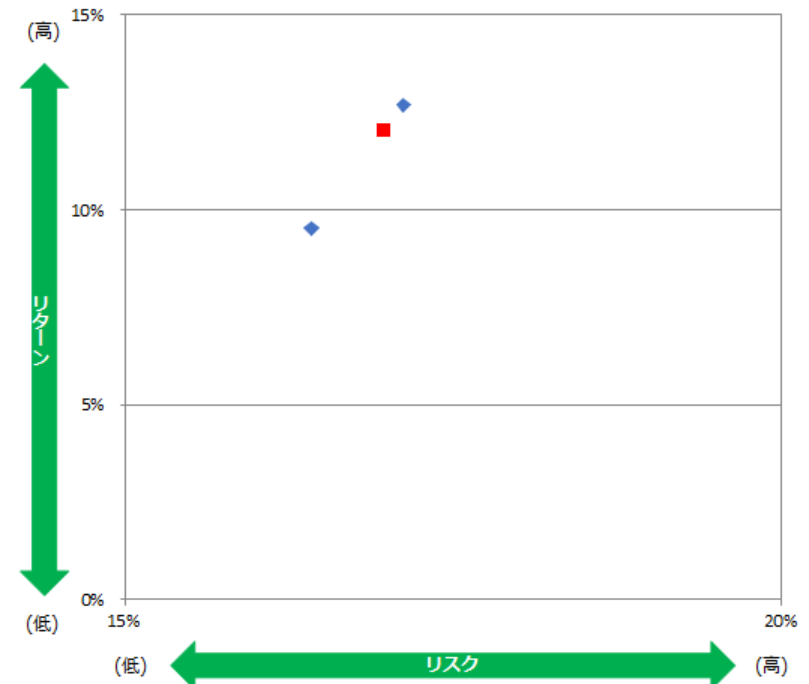
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2022年3月末）

- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.73%、平均リスク16.97%に対して、平均リターンは12.02%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2024年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.34%	17.00%	0.91%
2	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.55%	17.11%	0.50%
3	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	15.53%	16.54%	1.54%
4	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.15%	9.72%	0.58%
5	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.57%	17.06%	0.39%
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		15.64%	16.97%	0.90%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は●本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2023年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		7.05%	17.04%	0.91%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は●本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	12.69%	17.12%	1.96%
2	農中日経225オープン	農林中金全連アセットマネジメント(株)	9.53%	16.42%	0.91%
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		12.02%	16.97%	1.73%

※ 2022年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は●本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。